

ようこそ校長室へ！

No. 18

令和5年7月3日

発行：貝塚 敦

に にこにこ笑顔で い いつもみんなで つ 紡ぎ繋げる心で に 日本一をめざすのだ

凡事徹底・一点集中の次なる一手

<全校朝会 (R5. 7. 3) 校長講話>

4月から取り組んできた「あいさつ」の励行は、少しずつ少しずつ改善していい方向に進んでいるという手応えを感じています。今年度も3ヶ月、つまり年度の1/4が経過し、次の目標を掲げて全校に示しました。

朝読書の取組が芳しくありません。先日の図書委員会で朝読書の現状を調べたら、全校で約1割超の生徒が朝読書に取り組んでいない状況です。読書をしてない生徒は一体何をしているかと言えば、生活ノートを書いている、宿題をしている、寝ている、ボーっとしている、タブレットをいじっている、などです。「朝読書」の時は、「朝読書」が最優先です。

また、8:15に朝読書がスタートできない、ざわついた状態でスタートする時もあるようです。当たり前です。駆け込み登校者や遅刻者が毎日のように少なからずいます。時間に間に合わないのにあえて悠然と歩いてくる者もいる一方、猛スピードで駐輪場に自転車で駆け込み、手前の砂利道で転んでけがをする子も見られます。このままでは、生徒の安全も確保できません。

「朝読書」と「余裕登校」をセットでテコ入れします。当たり前のことを当たり前にできる生徒を育てたいと思います。学校の重点的な取組への協働・協力に向けて、保護者の皆様のご理解をあらためてよろしくお願いします。

周囲の誰からも
「愛され 励まされ 応援される」
人間をめざして！

令和5年7月3日(月)
全校朝会

『心』 が変われば 『行動』 が変わる
『行動』 が変われば 『習慣』 が変わる
『習慣』 が変われば 『人格』 が変わる
『人格』 が変われば 『運命』 が変わる

ゴミはその辺に捨ててもいいと思っている

ゴミをその辺に捨てるのは良くないことだ

ゴミはその辺に捨てないし、周りのことを考えて捨てるようにする

その行動を積み重ね、やがてそれが当たり前

周囲から信頼されるようになり、自分のことを認めてくれる人や頼りにしてくれる人が増え、やりがいや充実感が増大 <「愛され 励まされ 応援される」人間>

運命や運氣も上昇する

『心』

『行動』

『習慣』

『人格』

『運命』

自分や周りの人や全体のためだと思う ← 『心』

ことを実践し ← 『行動』

当たり前のことを当たり前にする ← 『習慣』

凡事徹底・一点集中

4月からの重点事項

①あいさつ

自分や周りの人や全体のためだと思う ← 『心』
ことを実践し ← 『行動』
当たり前前のことを当たり前前にできる ← 『習慣』

凡事徹底・一点集中

7月からの重点事項

②朝読書

③余裕登校

②朝読書

<メリット>

- ◇一日の学校生活を静かに落ち着いてスタートできます。
- ◇自分の興味・関心のあるもの、自分が必要だと判断したものを主体的に選択できる場となります。
- ◇「読むこと」は学力向上の基盤になります。

③余裕登校

<メリット>

- ◇慌てること・急ぐことで起こるような交通事故や、自身の責任による転倒事故等の危険を防ぐことができます。
- ◇一日の学校生活を、静かに落ち着いて、心安らかな状態でスタートできます。
- ◇「朝読書」を全員一斉でスタートするために必要なことです。

②朝読書

<実施の原則と約束事>

- ◇みんな、自分が選んだ好きな本を、毎朝10分間、ただ読むだけ。
- ◇時間通りに、一斉に、静かな状態でスタートしましょう。
- ◇全員が「読書」を最優先にしましょう。

③余裕登校

<目標と約束事>

- ◇全員が8:15に「読書」をスタートできるように登校できるようにしよう。
- ◇特に現在登校時間がギリギリの人は、今よりも**5分がんばって早く家を出る**努力を。
- ◇『遅刻0』を誇れるような学校を、みんなであげざしていこう。